

事務局 〒380-0814 長野市西鶴賀町 1570 長野医療生協内 tel:026-234-3307/Fax:026-234-1493

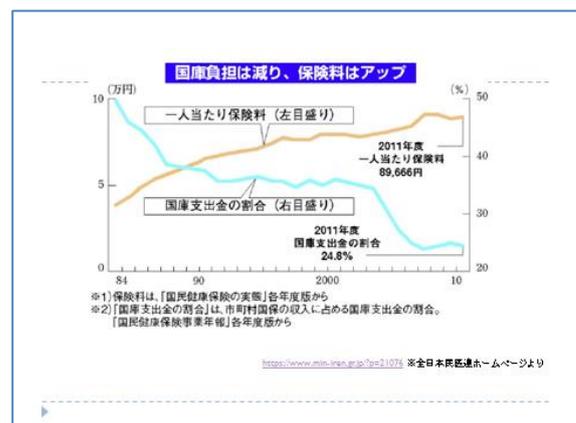
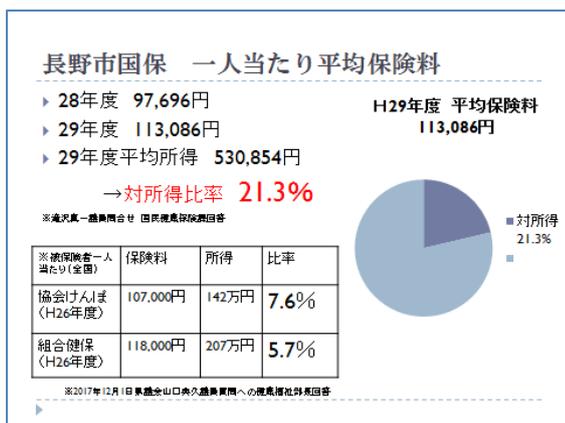
## 長野市議会 国民健康保険の国あて意見書を全会一致で採択

長野市議会 12月定例会にて長野地区社保協提出の請願が全会一致で採択されました

長野市議会として以下の内容の意見書が提出されました。

国に対して…「国民健康保険が安定的かつ持続的な運営ができるよう、都道府県と市町村の適切な役割分担の下で都道府県単位化を推進するとともに、国庫負担割合の引上げなど国保財政基盤の拡充・強化を図り、国の責任と負担において実効ある措置を講じること。特に、低所得者層に対する負担軽減策を拡充・強化するとともに低所得者を多く抱える保険者への支援を強化すること」

意見陳述では、国保料が負担の限界を超えていること、国庫負担がこの30年間減り続けていることが国保料高騰の根本的な問題であることを訴えました。以下は陳述資料。



## 飯綱町議会・信濃町議会は 県と国あての意見書を採択

飯綱町議会として以下の内容の意見書が提出されました (信濃町議会も同趣旨の意見書採択)。

国に対して…「保険料(税)を払える水準にするために、定率で国庫補助の増額をしてください」

県に対して…「国保の都道府県単位化に伴い財政責任が県に移行されることから、県下の自治体の保険料(税)を払える水準にするために、県としても財政支援を実施してください」「市町村による一般会計からの法定外繰入が可能であることを国保運営方針に明記してください」「保険料(税)を払える水準にするために、定率国庫補助の増額を国に要請してください」

## 「住民が願う福祉・介護を実現するには」学習会に約 50 名

12月21日、長野市出前講座による学習会を権堂イーストプラザで開催(民医連長野地域連絡会介護ウェブ委員会共催)。介護事業者、介護利用者・家族らが参加し、次期介護保険事業計画の説明の後、テーブルごとに意見交流を行いました。カフェ形式の気やかな雰囲気の中、真剣な思いを語り合いました。

